<sup>№</sup>. 203 <sup>テーマ</sup> 安全も品質も どっちも大事! ~インレットチューブの作業方法と変色品の改善~

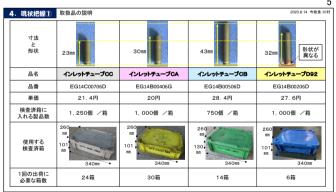
会社・事業所名 (フリガナ) ミャマセイコウゕブシキガイシャ ミヤマ精工株式会社 発表者名 (フリガナ) カワムラ シリ ポーン 川村 シリポーン









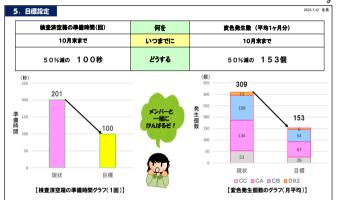




	サ ー ク ル 名 (フリガナ)			発表形式
QCサークル紹介	たけのこ (タ	ケノコ	)	プロジェクタ
本 部 登 録 番 号	790-10	サークル結成年月	2012	年 3 月
メ ン バ ー 構 成	11 名	会 合 は 就 業 時 間	内・	外・両方
平 均 年 齢	38.5歳( 最高 51 歳、最低 21 歳)	月あたりの会合回数		2 💷
テ ー マ 暦	本テーマで 23 件目 社外発表 2 件目	1回あたりの会合時間		0.5 時間
本テーマの活動期間	2023年 6月 ~ 2023年 11月	本テーマの会合回数	•	6 回
発表者の所属	冷鍛製造部 第2製造課		勤続	3 年







6. 活動計		> 計画		→ 実施			
ステップ	活動内容	23年 6月	7月	8月	9月	10月	実施担当
テーマ選定	メンバーが提案した問題点の中から選出	<b>-</b> ÷					全員
現状把握	問題点に関連した情報の調査		<u> </u>				今奈良 川村
目標設定	より高い目標値設定でメンバーの意識を向上		ļ †				全員
活動計画	メンバーの全員参加が可能な計画を作成		† †				全員
要因解析	連関図を使用して重要要因を選出		_				全員
対策立案	提示された案を系統図で評価	2A x4.*	-40		+		全員
調査対策	対策に必要な情報を細部まで調査して改善	5				<b></b>	出口・材
効果確認	効果を見える化しその変動を調査	.0		b		†	小川·有
歯止め	対策内容を維持するためのルールを決定			,		<b>-</b> →	大村·佐
まとめ	活動を振り返り、次へ活用する方法を検討		7			† †	全員

